



TL 9000 Informational Alert

1. 発信元: 作業グループ: Integrated Global Quality (IGQ) 連絡先: contact@questforum.org	2. 通知番号: 13-002A
3. 対象文書: TL 9000 品質マネジメントシステム要求事項ハンドブック	4. 発行日: 2013年7月1日
5. 通知理由: TL 9000 要求事項ハンドブック リリース 5.5 の実施規則を明確にするものです。	
6. 詳細: 新しく発行される要求事項ハンドブック リリース 5.5(以下 R5.5 と記す)は、発効日が 2013 年 12 月 31 日となっており、組織が新版への移行をスムーズに継ぎ目なく行えるように差分トレーニングを修了するための時間を確保できるようになっています。ハンドブックの 1.7 項には、次のように明記されています： “このハンドブックの新版が発行されたとき、すべての変更事項は、下記の発効日をもって効力が発生します。認証の取得又は維持を求めている組織は、新版の発効日から12か月間は旧版のハンドブックを継続して使用してもよい。それ以降は、旧版は廃止文書となり、認証又はサーベイランス活動での使用はできなくなる。” 5.5版発効日： 2013年12月31日 5.0版廃止日： 2014年12月31日 このことは、2015年1月1日以前に完了する監査について、組織は、R5.0要求事項ハンドブックを継続して使用し、またこれに従って監査を受けてもよいことを意味します。この日以降に完了するすべての監査は、R5.5の要求事項に従って実施されなければなりません。組織が2015年1月1日以前にR5.5の要求事項に適合するか、又は更新するかしなければならないとしている要求事項はありませんが、適合又は更新を選択することで、速やかに新版の便益を得ることができます。組織がR5.5への更新を選択すると、組織がR5.5に従って認証されるためには、組織の次回監査(サーベイランス、認証又は再認証)の間に、最低でも、組織のQMSIに影響を及ぼすR5.0とR.5.5間のすべての要求事項の変更についての評価がなされなければなりません。	



TL 9000 Informational Alert

要求事項ハンドブック R5.5 に従った監査を実施するためには、認証機関の監査人は、TL 9000 リリース版の R5.0 から R5.5 への更新にともなう要求事項の差分のトレーニングクラスを完了しておかなければなりません。同トレーニングクラスは、下記の TL 9000 ウェブサイトから利用できます。

http://www.tl9000.org/training/delta_training.html

このクラスは、2013 年 7 月 1 日に利用できるようになります。

そのほか、2013 年 7 月 1 日には、R5.5 のサイトライセンス及び冊子も下記ウェブサイトから購入できるようになります。

http://www.tl9000.org/handbooks/buy_handbooks.html

7. コメント:

新版の要求事項ハンドブックは、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語及びスペイン語に翻訳される予定です。